

岡山県総合文化センターニュース

県内美術館所蔵作品紹介

吉備川上ふれあい漫画美術館

『かわかみ・雲海』 富永一朗 作



タイトルからもわかるようにこの作品のモチーフは、川上町にある県指定名勝の弥高山から秋頃に見ることのできる雲海である。色鉛筆で彩色されたこの作品は、漫画家である富永一朗氏が川上町のために描き下ろした作品のひとつである。

綿密なスケッチを元に描かれた雲海と、富永氏独特の表現で描かれた青鬼と女性。全く異なるタッチであるにも関わらず、これらは一枚の作品の中で見事に融合している。様々な色を重

ね柔らかく描かれた雲海はモチーフでありながら、決して背景という役割をも忘れておらず、手前の人物達を際立たせている。また、コミカルに生き生きと描かれた人物達は、ともすれば落ち着き過ぎの感のあるこの作品を上手く個性溢れる作品に纏めている。

この作品に限らず、富永一朗の作品に共通していえることがある。それは氏の作品は一コマ漫画だということである。そしてそれらは、作品を目にした人の数だけストーリーを持っている。

吉備川上ふれあい漫画美術館



〒716-0201 川上郡川上町大字地頭1834 TEL(0866)48-3664

明るく楽しい地域づくり、夢とロマン溢れる町おこしを目的に、漫画文化の情報の受発信及び交流の拠点施設として平成6年4月29日に開館。

館内では、国内外の漫画本約6万冊が自由に閲覧できる。また、名誉町民でもある漫画家・富永一朗氏の原画画廊も常設している。

交通

- ・JR伯備線備中高梁駅から備北バスで約30分
- ・岡山自動車道・賀陽インターより約40分

インターネットによる レファレンス サービス

平成12年7月、岡山県総合文化センターのホームページに、「レファレンス（調査・相談）サービス」というボタンを作った。当館ホームページ上のこのボタンをクリックすることにより、レファレンスを電子メールで依頼することができるわけである。回答も基本的に電子メールで返信する。自宅のパソコンを使って図書館にレファレンスを依頼できるようになった。

レファレンスサービスとは、何か情報や資料などを求めておられる方に、図書館員が仲立ちして求められている情報や資料を提供するサービスのことである。従来このサービスは来館・電話・郵送・FAXに限られていたが、インターネットからも利用できるようになったわけである。

日本でのインターネットの利用者数は約1,937.7万人（2000年2月時点 『パソコン白書2000 - 2001』（日本電子工業振興協会）による）にのぼるそうである。人口の2割近い人がインターネットを利用していることになる。しかもインターネット利用人口は毎年爆発的な増加を続けており、この傾向は当然続きそうである。当館で電子メールによるレファレンスを始めたのも、増え続けるインターネット利用者に対応するためである。

電子メールを使ったレファレンスにはどのようなメリットがあるのだろうか？

まず、問い合わせの日や時間を気にしなくていいことが挙げられる。夜中でも電子メールなら気兼ねなく送信できるし、図書館休館日も関係ない。

また、文字や綴りなど電話や手書き文書では

間違えやすい事柄が、電子メールでは比較的正しく伝わりやすい。

また、手紙やFAXに比べて多くの情報を安く送ることができたり、受信者が受け取った情報を加工して再利用できる等多くのメリットが考えられる。

電子メールによるレファレンス開始前には、「依頼が殺到して手が回らなくなるのだろうか？」「いたずらメール等目的外に使用されて職員が振り回されるのではないだろうか？」など、様々な心配をしていた。しかしいざ始めてみると、それらの心配は取り越し苦労であった。月平均6～7件。予想をはるかに下回る利用件数であり、逆に物足りない印象である。

しかし電子メールによるレファレンスを使われた経験のある方からは大変好評で、感謝の声をしばしば聞くのも事実である。

件数が少ない原因は、レファレンスに電子メールを使えることを利用者に周知できていないことであり、それが最大の原因だろう。

今後当館では、電子メールでレファレンスが可能であることをいかに利用者にも知ってもらおうか、考えなくてはならない。

The image shows two overlapping browser windows. The top window displays the homepage of the '岡山県総合文化センター' (Okayama Prefectural Comprehensive Cultural Center) with various service announcements. The bottom window shows a specific page titled 'レファレンスメール投稿フォーム' (Reference Email Request Form). The form includes fields for 'あなたの名前' (Your name), '郵便府県' (Postal prefecture/city) set to '岡山県', '住所' (Address), '電話番号' (Phone number), and 'あなたのメールアドレス' (Your email address). There is also a large text area for 'ご希望・質問・要望などお気軽にお書きください' (Please write your requests/questions/wishes freely). Buttons for '送信する' (Send) and '取り消す' (Cancel) are at the bottom.

おがやま人物往来 ⑥〇

小早川秀雄

小早川秀雄の名前はよく知られているとは言いがたいが、岡山県の歴史や地誌を研究する者にとっては忘れられない人物の一人である。

小早川秀雄は享和2年(1802)、足守藩士吉田源五兵衛^{かたゆき}方行の二男として生れた。母は古川古松軒の妹の娘で吉田家へ嫁した八重と思われる。

古松軒は姪八重を殊の外かわいがった。その様子は、たとえば塚本吉彦が紹介した「古川古松軒の消息」(『吉備史談会講演録』所収)などにかがうことができる。八重は和歌を詠み、文章にも優れた女性であった。

小早川秀雄は幼名を久米之丞といったが、のち太平太と改め、晩年は隼人と称した。号を天柱という。木下藩士土肥氏の養子となり、同家を相続したといわれる。しかし、足守藩木下文書「御家中由緒書」(『岡山県史 第26巻 諸藩文書』所収)に、吉田源五兵衛方行の二男として「葛巻九馬治郎」と見えることから、文化年間(1804~1818)ごろには葛巻家の養子になっていたことが考えられる。

荻生徂徠の儒学を学び、宇佐美流の兵学を修めたといわれ、史伝を好んで、画を能くしたと伝えられている。

晩年、藩主木下家の親族であった旧岡山藩主小早川家が秀家の没後断絶していたのを再興しようと、自ら長州に出向き、小早川家の宗家にあたる毛利氏と交渉したが、藩主木下氏の阻止

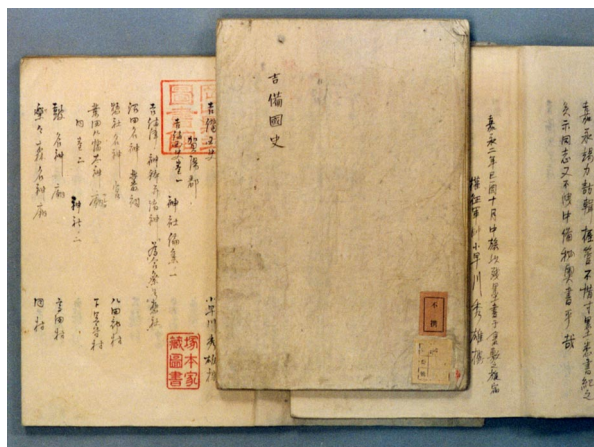
によって果せず、挫折。このため禄を返上することになったという。その後は、世事に関わらず、自ら小早川秀雄と名乗って備中倉敷の書林林家に寄食、旧跡をめぐり、古書を求めて備中の歴史や地誌の研究に没頭した。

『吉備郡史 下巻』は小早川秀雄の著作として、「吉備国史」(『吉備叢書 第2巻』所収、のち『新編吉備叢書 第1巻』所収)のほか、「吉備拾遺」、「山陽山水^{りんぼ}臨摹」をあげている。

『吉備叢書 第2巻』(明治30年刊)の沼田頼輔の解題によると、『吉備叢書』に収められた「吉備国史」は林家に残されていた未完成の稿本26冊を沼田が5巻に改編して収録したもので、このうち23冊が「吉備国史」と題するもの、3冊が拾遺という。

嘉永6年(1853)正月に病没。法名は「平秀院軍巧円覚居士」。墓は岡山市足守の旧木下家老杉原家の菩提寺守福寺にあると伝えられる。

当館には塚本吉彦旧蔵の写本「吉備国史」3冊が収蔵されている。



「吉備国史」 岡山県総合文化センター蔵

当館の参考図書 ①14

名数人名事典 (日外アソシエーツ株式会社編集・発行 2000)

「名数」とは、特定の数を冠して、共通の特徴を持つ事物を集めていう呼称のことである。「三傑」「四天王」など人物に関する名数は古来より多く伝わり、現在も生み出さ



れ続けている。本書は、日本の古代から現代までの、広範な分野(公卿・武士・政治家・芸術家・芸能人等)の人物に関する名数と中国の主要な人物の名数460項目を収録したものである。

「『古六歌仙』の六人は?」「『初代三人娘』は美空ひばり、江利チエミ……あと一人は誰?」「ゴルフ・ピックスリーって?」そんな時は、名数に含まれる数字の順に並んでいる目次から、それぞれの名数を探せばよい。

また、巻末には人名索引があるので、人物名からその名数を探すこともできて便利だ。本文には、その名数のいわれなどに関する解説と人物の略歴が記されている。

新着郷土資料紹介

天神山懐古図 大正～昭和初期の頃 高橋一見製作、藤井敬一〔ほか〕協力 高橋一見〔発行〕 2000 1枚

閑谷学校資料館図録 閑谷学校資料館編 特別史跡閑谷学校顕彰保存会発行 2000 132,22\$
Internship 1999 **就業体験** 玉野光南高等学校情報処理科〔編〕 玉野光南高等学校発行 2000 44\$

おぐらせんのう 8(2000) 20周年記念号 岡山山草会編、発行 2000 80\$

街道探検 鴨方往来・道しるべ(鴨方町)
拓本散歩 第4集 道標 1 坂本寅明著作・編集 鴨方町教育委員会編集、発行 2000 61\$

美作の首長墳 墳丘測量調査報告 美作地方における前方後円墳秩序の構造的研究 1 近藤

義郎監修 倉林真砂人、沢田秀実編集 吉備人出版発行 2000 207\$

フランチャイズチェーンの概要と既加盟者へのアンケート調査 創業・新規開業への手引き 平成11年度調査研究事業 岡山県商工会連合会〔編〕、発行 2000 159\$

〔岡山労働金庫〕50年の歩み 岡山労働金庫50周年記念史 岡山労働金庫〔編〕 発行 2000 131\$

岡山くだもの紀行 山陽新聞社編、発行 2000 131\$

おかやまの交通・今昔物語 劇画・郷土の歴史 太田健一監修 広井てつお画 石井文男劇画脚本 岡山放送発行 2000 140\$

みることの再発見 もっと美術を楽しむために 岡山県立美術館編、発行 2000 165\$

きせきの子牛 日本アニメーション絵と文 津山市教育委員会発行 2000 32\$

外国語資料紹介

事件

The sky is falling (by Sidney Sheldon / William Morrow / 2000)

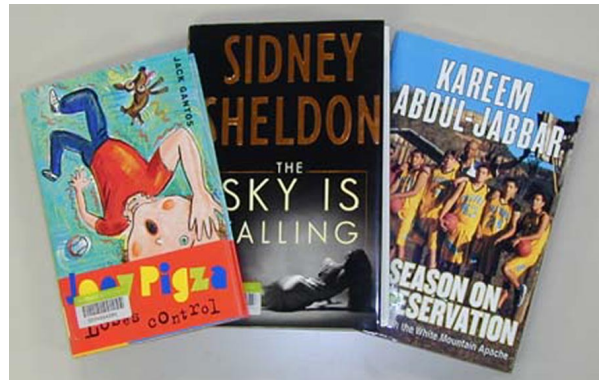
アメリカの王室ともいふべき、カリスマ的ウインスロップ一家5人の相次ぐ事故死に疑問を抱いた、ワシントンテレビの若く美しいニュースキャスター、ダナ・エバンズ。事実を追求していくうちに、ダナが知りえた驚くべき事件の真相とは？

これは、ベストセラーを生み出しつづけ、オスカー賞・トニー賞・エドガー賞の3賞に輝いた唯一の作家として知られる、シドニー・シェルダンの最新作である。平易な英語で書かれているので、英語初級者にも読みやすい。

情熱

A season on the reservation: my sojourn with the White Mountain Apache (by Kareem Abdul-Jabbar / William Morrow / 2000)

「最も優れたバスケットボール選手」として、NBAの歴史に名を留めた、カリーム・アブドゥール・ジャバー。しかし、ロサンゼルスでの生活に疲れ、バスケットボールの現状に幻滅し、母親の死で心を荒らした彼は、高校バスケットボールの招待コーチとしてアリゾナ州のホワイト・マウンテン・アパッチ居留区へと赴くのである。そこで、彼は、高校生との交流を通して、バスケットボールへの情熱を再燃さ



せていく。選手とコーチが人生の問題に共に深く取り組み、ゲームに勝つことよりも大切なことを学んでいく様子が描写されている。

教育

Joey Pigza loses control (by Jack Gantos / Farrar, Straus and Giroux / 2000)

ジョイ・ピグザは、いわゆる ADHD (Attention-deficit hyperactivity disorder) の子どもである。他の子どもたちと同じように机についていても、次の瞬間には、自分をコントロールできなくなり、廊下で遊んでいるのである。母親は、ジョイが、落ち着けないなら、問題のある子どもたちのいる町の特別教育センターへ送ると、警告し続けている。でも、ジョイは「そのことについては、あとでもよろしいでしょうか。」という口癖で、いつもとぼけているのである。これは、「Joey Pigza swallowed the key」の続編で、ジョイがアルコール好きな父親と過ごした一夏の物語である。

随想

本が好き、子どもの本が好き

鴨方町立図書館 高本靖子



昨年は「子ども読書年」でした。これって、一年だけのお祭りじゃありません。子どもはいつだっていますし、育ってっていきます。一度だけの花火になりませんようにと願っています。でもこれで、この事が世の中に広く知られたらと思うと無駄じゃなかったと思うし、花火で明るく照らしてもらった道を堅実に歩いて行かなければ、と思うのです。

とかく近視眼になりがちな私達が、少しでも広い視野をもちたいと「子ども読書年」をきっかけに仲間グループを作りました。名づけて「こどもと本 - おかやま - 」。この会の仲間は文庫とか、図書館、図書室とか、家庭とかで、それぞれが子どもと本にかかわっています。ひとりの力じゃ弱いけれど、綱も太くなれば強くなるの道理で、あれこれ勉強の道がひらけてくるのは嬉しいことです。

お互いの勉強もさることながら、東京から先生をお招きしてまだまだ新しい読書のための手法である「アニメーション」の勉強もしましたし、会員を講師に手袋人形も作りました。もちろん、作りっぱなしではなく、それを使って出来る作品リストも作りました。

そして今、私達は0～2歳のための赤ちゃんえほんのリスト作りをしています。「ブックスタート」ということばをご存知でしょうか？これは赤ちゃんとお本を通して楽しい時間を分かち合うという運動で、1992年に英国で始まり、日本では「子ども読書年推進会議」が調査、研究をすすめています。ブックスタートなどと取り

上げられる前から、私たちは赤ちゃんといえほんについてそれぞれの立場で考えもし、実践もしてきました。近頃は赤ちゃんえほんのはんらんです。洋の東西を問わず、内容の如何を問わず次々に出版されます。その数多いえほんの中で子育て真最中の若いママはあっぱあっぱしています。そんな人のためにもという思いもあって、鴨方の図書館では平成9年から0～3歳児のためのお話会、通称「ぴよちゃんクラブ」を始めました。毎月第2、第4木曜の10時半から11時まで、えほんを読んだり、手遊びをしたり楽しい30分間です。今ではすっかり定着して、大勢の親子、祖父母と孫で賑わいます。

「生まれてはじめての外出が図書館なのよ」と乳母車へ赤ちゃんをのせてこられた新米お母さんには、嬉しくて思わず「ようこそ！」と手を握ってしまいました。

今年も、例年どおり町内の小学校から出張おはなし会の要請がありました。図書館おはなしボランティア「にじの会」の会員と相談して、誰と誰が何年生に行くかの調整をしているところです。学校によっては内容の希望を申し出る所もありますので、それはそれでプログラムをどうするか、楽しく頭を悩ませています。学校での貴重な時間を使わせてもらうので、こちらもしっかりけんめいです。子ども達に本は楽しいよ、お話の世界は無限だよって感じてもらえればと、本を選ぶのにも力が入ります。

こうして、赤ちゃんから小学生まで、子ども達の輝く瞳に魅せられてこれからもずっと、子どもの本から目を離せなくなるでしょう。そして、子ども達にまけず、いつまでも元気でいたいと思います。

作品展

平成12年度岡山県総合文化センター友の会作品展が2月20日(火)～25日(日)まで当館第1展示室準備室で開催されました。

作品は写真16点、日本画2点、洋画5点、パステル画2点、木工5点、俳句1点の合計31点、18人の方に出品していただき、6日間で約340人の方の入場がありました。

観賞された方々の中には「友の会」活動に興味を持たれた方もあり、有意義な作品展になったと思います。会員の方々に深く感謝します。



お知らせ

図書館部門は図書整理のため、3月31日(土)から4月14日(土)までの間閉館いたします。

平成13年

4・5月の催物案内

岡山県総合文化センター

ギャラリー（開場時間 9:00～17:00）

期間 (週)	第1展示室		第2展示室	
	大室	小室	大室	小室
3/27～ 4/1	あまのの会展 日本画45点 甞の会 入場無料	第19回豊玉会世紀に光展 木彫55点 木工30点 漆塗50点 豊玉会 入場無料	第19回墨光会展 書道60点 墨光会 入場無料	スックス インスタレーション他 スックス 入場無料
4/3～ 4/8	さんさん 燦爛と第20回日本画「叢の会」展 日本画120点 日本画叢の会 入場無料	くさむら 第6回写真家集団群青写真展 写真96点 写真家集団群青 一般300・老人250 会員250・小学生以下無料	第35回大潮会岡山支部展・第9回岡山支部小品展 油絵(支部展)28点・ (小品展)26点 大潮会岡山支部 入場無料	翠彩会 第2回水墨画展 水墨画100点 翠彩会 入場無料
4/10～ 4/15	第26回白玲書道会展 書道100点 白玲書道会 入場無料	第6回写真家集団群青写真展 写真96点 写真家集団群青 一般300・老人250 会員250・小学生以下無料	第38回なぎさ会展 書150点 なぎさ会 入場無料	第37回同好展 油絵, 水墨画60点 岡山県勤労者絵画同好会 入場無料
4/17～ 4/22	第34回清流会書道展 書150点 清流書道会 入場無料	岡山独立美術クラブ展 油絵 岡山独立美術クラブ 入場無料	第32回正筆会菁華書作展・第29回正筆会岡山地区展 書道170点 岡山正筆会 入場無料	
4/24～ 4/29	第32回桂友会書展 書200点 桂友会 入場無料		第24回阜墨書道会展 書70点 阜墨書道会 入場無料	日本画春光会展 日本画50点 日本画春光会 入場無料
5/1～ 5/6	第60回記念 創元展岡山会場(巡回展) 油絵120点, 水彩画10点 (社)創元会 前売: 一般600円, 当日: 一般700円, 学生500円, 小・中学生300円, 会員300円, 老人・障害者・幼無料			
5/8～ 5/13	第30回岡山光風会展 油絵等100点 (社)光風会岡山支部 一般600円, 大学生400円, 高校生以下・老人・会員無料			
5/15～ 5/20	第37回遊神書道会展 書道120点 遊神書道会 入場無料	岡山平和美術展 絵画150点, 書15点, 写真20点, 立体20点 岡山平和美術会 一般・高校生以上200円 小・中学生・老人・障害者・会員無料		
5/22～ 5/27	第55回行動展(巡回展) 洋画120点, 彫刻10点 行動美術協会中・四国事務所(岡山行動美術協会) 一般・大学生600円, 高校生400円, 中学生以下・70才以上無料			
5/29～ 6/3	岡山日展会員作品展 洋画75点, 彫刻5点, 日本画10点, 工芸美術5点, 書75点 岡山日展会(山陽新聞社) 前売: 一般400円 当日: 一般500円 中・高校生200円 小以下無料 団体(20人以上): 一般400円 中・高校生150円			

ホール(固定席282席)

(平成13年2月現在)

日曜)	催物	時間	料金	主催者
4/1(日)	ピアノおさらい会	12:00～	無料	白ゆり会
4/8(日)	演劇公演 「ホワイト・アルバム」	15:00～	前: 一般1,500円 学生1,300円 当: 一般1,800円 学生1,500円	劇団 黒い兎団
4/13(金)		19:00～		
4/14(土)		19:00～		
4/15(日)		15:00～		
4/21(土)	新入生歓迎コンサート	12:00～	無料	岡山大学鹿田軽音学部
5/13(日)	和楽会民謡発表会	10:00～16:00	無料	民謡和楽会
5/18(金)	岡山県青少年育成会議総会	13:30～16:30		(社)岡山県青少年育成県民会議
5/19(土)	演奏会 (岡大軽音フォーク・就実おもちゃ箱 joint live)	未定	有料(未定)	岡大軽音フォーク・就実フォークソング部 おもちゃ箱
5/26(土)	第36回文化センター合唱団定期演奏会	18:30～20:30	無料	岡山県総合文化センター総務課(文化センター合唱団)
5/27(日)	ピアノ発表会	14:00～16:30	無料	三吉富子

抽選会は、6/1(12～2月)・9/3(3～5月)・12/3(6～8月)・3/1(9～11月)です。
ただし、使用目的は、ピアノ発表会・バンド演奏会・演劇公演等、営利目的以外の催しに限ります。
会員……文化センター友の会及び文化振興会会員

催物案内と文化センターニュースはホームページでもご覧になれます。